

美術研究所は昭和21年に開設され、公立施設としては、他に例を見ないユニークな専門教育機関で、素描（木炭デッサン）に重点を置いた実技研究を実施しています。入所後は、石膏素描前期（頭身像）からスタートし、2か月に一度の実技コンクールに合格する毎に、石膏後期（半身像）、人体科（裸婦）を経て、絵画部・彫塑部へと進級します。講師陣は、関西を基盤にして活躍している画家で、日々の指導並びにコンクールの採点などに携わっており、これまで多くの中堅作家を輩出するなど、大阪をはじめ広く美術文化の振興・発展に大いに寄与しています。

大阪市立美術館 美術研究所入所案内

入所検定

入所希望者に対して年4回（1月・3月・6月・9月）実施する。
所定の「入所検定申込書」に検定料3,600円を添えて検定実施当日に提出する。
可否の結果は、別途郵送にて通知する。検定要領は別紙入所検定上の諸注意書のとおり。

入所料

入所料5,400円
入所時には入所料と研究料（3か月分）合計26,400円を納付する。

研究料

月額研究料—石膏前・後期・絵画7,000円／人体13,000円・彫塑12,500円
毎月の研究料は前月末までに前納する。
※なお、料金につきましては今後変更する場合があります。

令和2年1月1日現在

概要

研究課程 実技 コンクール

研究課程および実技コンクールは次のとおりです。

素描科	石膏素描科（前期）	実技コンクール	年6回
	石膏素描科（後期）	実技コンクール	年6回
	人体素描科	実技コンクール	年6回
絵画部		美術研究所展	年1回
彫塑部		美術研究所展	年1回

入所者はまず石膏素描前期に所属し実技コンクールに順次合格して素描科を修了する。各課程修了者には課程修了証を発行する。素描課程修了者は、希望により絵画部または彫塑部に編入する。実技研究修得証明のある者の各課程編入は、別途考慮する。各課程の実技指導は出席講師がこれにあたる。前記課程外の絵画・彫塑など自由作品に対する指導はその都度希望により行う。

研究時間

月曜～土曜日の午前9時30分～午後4時まで、各自随意

休日

日曜日・祝日及び年末年始、その他大阪市立美術館が休所と判断した日

休所・退所 ・除籍

疾病、仕事等の事情で1か月以上欠席する場合は、所定の休所届を前月末までに提出する。
休所は1か月を限度とし休所中の研究料は免除する。無届欠席は所定の研究料を納入の事。
退所する場合は、前月末までに退所届を提出すること。退所届がない場合は除籍となります。
研究料滞納者及び美術研究所の指導方針に従わず、他の研究生に迷惑を及ぼしたり風紀を乱す等、
研究生の本分に反する行為のあった者に対しては除籍処分することがある。なお、除籍処分の再入所は認めない。

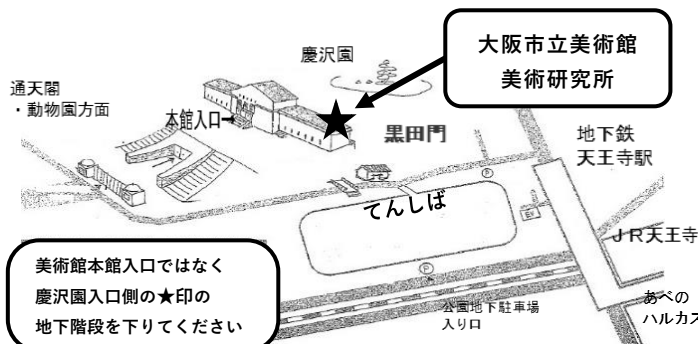
その他

大阪市立美術館において年1回自由課題作品の美術研究所展を開催する。
研究生対象特典：大阪市立美術館主催の無料観覧／各種美術団体展の特別割引料金の観覧。
年1回の美術研究所展並びに各種美術団体等の展覧会において、継続して優秀な成績をあげた者は特待生に推挙することがある。

入所検定申込書をご希望の方は

94円切手を貼った封筒（長形3号）を同封のうえ、
大阪市立美術館美術研究所までお送りください。

※「美術研究所」入所検定申込書希望とお書き添えてください。



美術館本館入口ではなく
慶沢園入口側の★印の
地下階段を下りてください

〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82 TEL:06-6771-4874
大阪市立美術館 美術研究所 <https://www.osaka-art-museum.jp/>

Osaka Metro 御堂筋線・谷町線、JR「天王寺」駅、近鉄南大阪線「大阪阿倍野橋」駅、阪堺電軌上町線「天王寺駅前」駅下車または大阪シティバス「あべの橋」停留所下車、北西へ約400m